

NO 2	読売テレビ新社屋建設計画	読売テレビ放送株式会社
------	--------------	-------------

提案概要
 テレビ放送社屋の移転新築プロジェクト。放送機能の特性に適した省CO2技術の導入、事務所のスマートウェルネスに配慮した普及性の高い省CO2技術の導入を図るとともに、中圧ガス利用のコージェネレーション等によって非常時のエネルギー自立と地域貢献を図り、次代の放送施設を目指す。

事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	(仮称)読売テレビ新社屋	所在地	大阪府大阪市中央区
	用途	事務所 その他(テレビスタジオ(放送施設))	延床面積	51,193.54 m ²
	設計者	株式会社竹中工務店	施工者	株式会社竹中工務店
	事業期間	平成28年度～平成30年度		

概評
 放送機能と事務所機能の特性を踏まえた多様な省CO2技術を導入し、非常時の機能維持が強く求められる施設として、エネルギーの自立と省CO2の両立にも積極的に取り組んでおり、先導的と評価した。また、マスコミ施設における省CO2への取り組みとして波及効果も期待した。

参考図

The floor plan shows a multi-story building with the following functional zones:

- 放送機能 (Broadcast Function):** Blue shaded areas, primarily on the upper floors.
- 事務所機能 (Office Function):** Pink shaded areas, primarily on the middle floors.
- 共用部 (Common Area):** Yellow shaded areas, including the entrance hall and dining area.
- 設備 (Equipment):** Purple shaded areas, including server rooms and technical equipment.

②スマートウェルネスに配慮した普及性の高い省CO2技術

- 眺望性と省エネルギー性能を両立した高性能ファサードシステム
- デシカント外調機による潜熱分離空調と執務者の気流感可変制御システム
- 明るさ感を高める照明制御システムとパーソナル制御
- 厨房利用実態に応じた換気風量制御システム

①放送機能の特性に適した省CO2技術

- 中温と低温の冷水2温度送水による熱源システム
- 利用形態に対応したスタジオ可変空調システム
- ラック室における不燃性ソックダクトを利用した大温度差空調システム
- スタジオ照明のLED化

③地域貢献に配慮した非常時のエネルギー自立と省CO2の実現

- 放送機能継続のためのBCP
- 省CO2と非常時の地域貢献を目指した中圧ガス利用コージェネレーションシステム
- 放送施設のエネルギー見える化による省エネ行動の促進と災害時の情報発信

Other labels in the plan include: エントランスホール, 食堂, スタジオ, 設備, 受水槽・ポンプ室, 水蓄熱槽.